



平成 21 年 3 月 6 日

各 位

上場会社名 日本無線株式会社
代表者 代表取締役社長 諏訪 頼久
(コード番号 6751 東証第 1 部)
お問合せ先責任者 取締役執行役員 管理本部長
荒井 学
(TEL 0422-45-9774)

特別損失（貸倒引当金繰入・棚卸資産評価損）計上に関するお知らせ

当社は、下記のとおり特別損失を計上する見通しとなりましたので、その概要をお知らせいたします。

記

1. 貸倒引当金繰入及び棚卸資産評価損の計上について

当社の取引先である Eclipse Aviation Corporation が、平成 20 年 11 月 25 日付けで米国の連邦破産法第 11 章の適用申請を行い更生手続に入ったことに伴い、当社は同年 11 月 28 日付で同社に対する債権について一部取立不能又は取立遅延のおそれが生じたことをお知らせいたしました。その後、同社の債権者より、連邦破産法第 7 章による倒産手続に入るように申し立てがなされ、平成 21 年 3 月 5 日付けで裁判所によりこれが認められました。

当社はこの決定により、引当金未計上の債権 151 百万円全額に対し貸倒引当金を計上するとともに、同社向けに出荷を予定していた棚卸資産（製品・仕掛品）等の評価損 388 百万円を新たに特別損失として計上いたします。

また同社が倒産手続に入ったことにより、第 3 四半期において、既に売上原価で計上していた棚卸資産評価損 37 百万円と、同社向け債権の一部に対して販売費及び一般管理費で計上していた貸倒引当金繰入額 146 百万円については、特別損失で計上いたします。

2. 今後の見通し

上記の計上により、平成 21 年 3 月期通期業績は連結・個別ともに、平成 21 年 2 月 6 日に公表した通期予想から、営業利益及び経常利益は約 2 億円増加、当期利益は約 5 億円減少することとなります。

通期業績予想の変更の詳細につきましては、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

以上